

令和2年8月7日

公衆衛生に関する状況報告

社会福祉法人つばさ福祉会

理事長 渡部 圭子

幼保連携型認定こども園 こどもの家

こどもの家学童クラブ

園長 中川 康嘉

こどもの家学童クラブにおける新型コロナウイルス感染症の発生に関するお知らせ

当法人の学童クラブ（以下、学童保育と記載）を利用する児童が、新型コロナウイルス感染症に罹患したことが判明し、当法人及び園として以下の経過・対応をおこないましたのでご報告申し上げます。

在園児及び保護者の皆様、関係者の皆様には多大なるご心配をおかけしましたことを心よりお詫び申し上げます。

なお、当法人のこどもの家学童クラブは、幼保連携型認定こども園こどもの家に隣接し、その他、同敷地内に西都市子育て支援センター（受託事業）、また、介護保険法によって位置づけられている通所型サービスの白馬デイサービスセンターが隣接しているため、今回の児童の感染を受け、全施設共通して下記の対応をおこなっていることをご報告申し上げます。

1. 感染経路と感染の判明までの経緯

当該児童は7月18日（土）に保護者と共に感染源であろう宮崎市内の理髪店（他にも感染者が多数発生している）を利用し、その翌週20日（月）～22日（水）まで学校に登校及び学童保育を利用、また、こども園における延長保育の利用がありました。その後、理髪店の利用客の感染拡大の状況から当該児童も感染の疑いがあるとされ、23日（木）に保健所の指示によりPCR検査を実施。24日（金）に検査結果で陽性が確認されました。

2. 市及び保健所への連絡

7月24日（金）のPCR検査結果を市福祉事務所に連絡し、この後の対応を協議し、高鍋保健所からの指示や濃厚接触者の認定等を待つこととなりました。また、当該児童が当施設を利用した時の行動履歴等や、園内及び学童保育における感染対策の内容について確認し、これらをもとに保健所と濃厚接触者判定のための協議をおこないました。

3. 当園及び同敷地内他施設の対応

上記2. の行政及び保健所との協議により、27日（月）～28日（火）を臨時休園として、専門業者により館内全面消毒を実施しました。また、保健所との協議結果、学童保育利用の全児童、学童保育職員全員、20～22日の延長保育担当職員、同敷地内のデイサービスセンター全職員を第一次検査対象とし、市協力のもと29日（水）～30日（木）にかけて対象者全員のPCR検査（唾液採取式）と問診を実施。このスケジュールにより、幼保連携型認定こども園こどもの家及び市子育て支援センター

については7月27日(月)～8月1日(土)までを臨時休業としました。その後、学童保育は市が小学校等での感染防止を視野に、西都市妻地区の学童クラブは、当クラブを含めて7月27日(月)より8月8日(土)までの臨時休業を決定、市子育て支援センターは、8月14日(金)まで臨時休業を延長することといたしました。

この間、学童保育職員と感染児童と直接的な接触はなかったデイサービスセンター職員については、自主的に先行して市内病院にてPCR検査を受け陰性を確認し、その後30日の市・保健所実施のPCR検査も受けています。

加えて、この期間で玩具や教材、その他共用部などについて職員による細部消毒、また各事業の再開後の感染予防対策等の準備をおこないました。

またデイサービスセンターについては、ご利用者及びそのご家族から入浴等を中心に利用希望が寄せられたため、29日(水)より一部利用者に縮小してサービスを再開、また自宅で過ごされる方への安否確認等をおこないました。

4. PCR検査の結果の確認と事業再開

29～30日のPCR検査の結果は、7月31日(金)に学童保育利用児及び検査対象職員の全員が陰性であるとの判定を確認しました。

よって、翌週8月3日(月)より幼保連携型認定こども園こどもの家、白馬デイサービスセンターの2事業については、感染予防対策を徹底した上で通常運営を再開しました。

学童保育は市の決定に従い、8月8日(土)まで、市子育て支援センターは、8月14日(金)まで。臨時休業を継続します。

なお、当該児童については、感染確認後の自宅経過観察を経てPCR検査で家族全員の陰性が確認され次第、学童保育利用を再開する予定です。

5. 7月26日(日)発症の保護者とその園児について

上記1～4の経緯とは別の家庭より、7月26日(日)より発熱して自宅療養し、その後に味覚障害が始まったため7月31日(金)に受診してPCR検査を実施、8月1日(土)に陽性判定を受け、家族全員がPCR検査を受けたと8月2日(日)に保護者から当園に報告がありました。

この家庭の園児及び保護者について、上記1～4の当事者たる児童やその家庭との接触機会を調べた結果、一切接触がなかったことや、7月30日(木)時点で上記4のとおり検査対象者全員の陰性が確認されていたこと、また、7月27日(月)から8月1日(土)まで臨時休園にて、感染が判明した保護者やその園児と他の園児や保護者、職員が接触していないことを踏まえ、園内での感染連鎖や拡大ではなく、全く異なるルートで新たに新型コロナウイルスに感染したと判断しました。

なお、この保護者の家族全員が8月2日の検査の結果は陰性であったとの報告があり、感染した保護者の今後の入院等の状況により、その園児に感染がない状態であることが明確になり次第、当該園児の登園を再開する予定です。

6. お願い

園児及び職員並びにその家族の人権尊重・個人情報保護について、当園では厳正に対応、管理し、感

染者の特定などにつながる情報は一切外部に提供いたしません。当法人の認定こども園及び学童保育、支援センター、デイサービスセンターをご利用いただいている皆様には、「明日は我が身」という意識をお持ちいただき、感染した園児や保護者等に対して特段のご理解とご配慮を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

当園といたしましては、今後も市役所及び保健所の指導に従って適切に対応し、また園内の感染拡大防止に努めてまいります。